

最近の金融経済情勢と金融政策運営

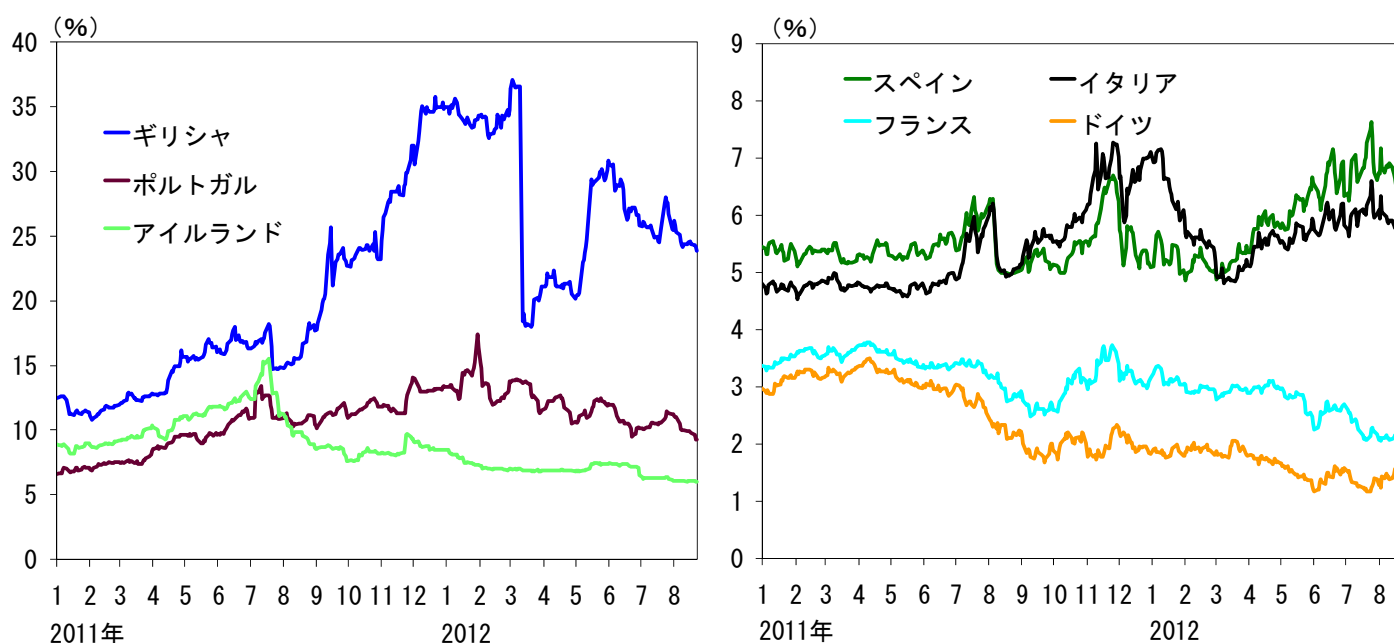
— 大阪経済4団体共催懇談会における挨拶 —

2012年8月24日

日本銀行総裁
白川方明

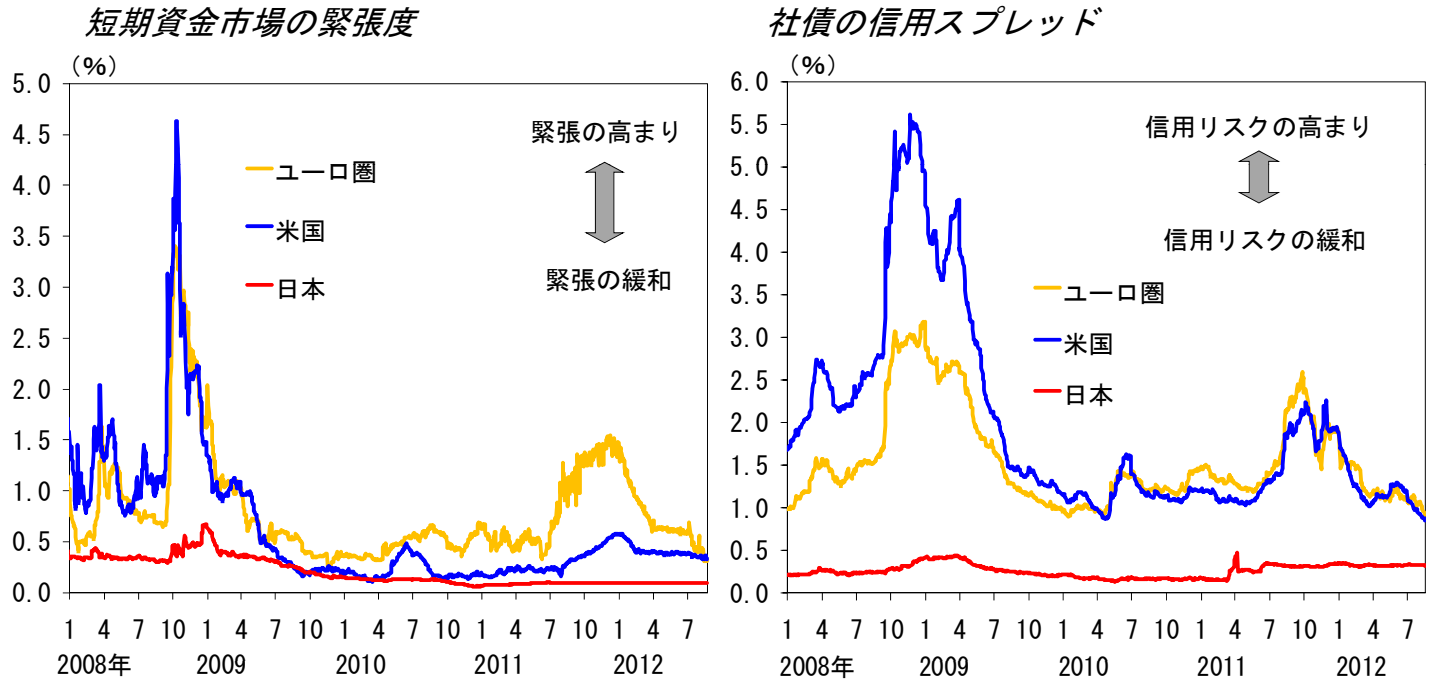
図表1

欧州の長期国債金利



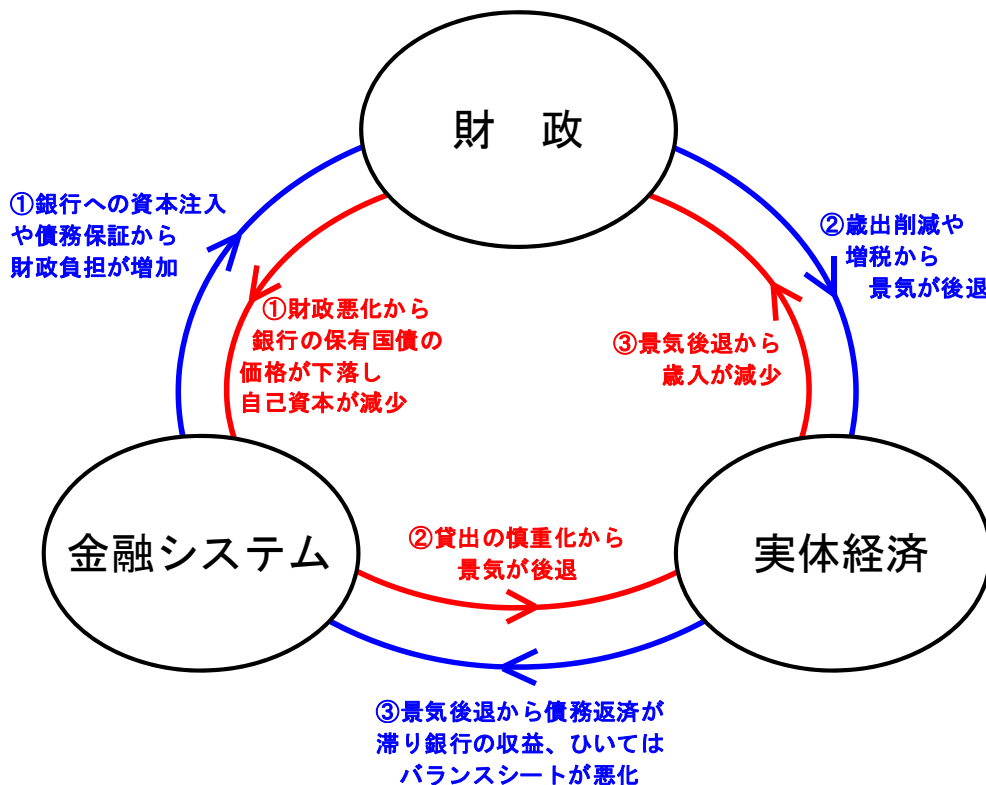
(注) 10年物国債金利。ただし、アイルランドは9年物。
(資料) Bloomberg

主要国の金融環境

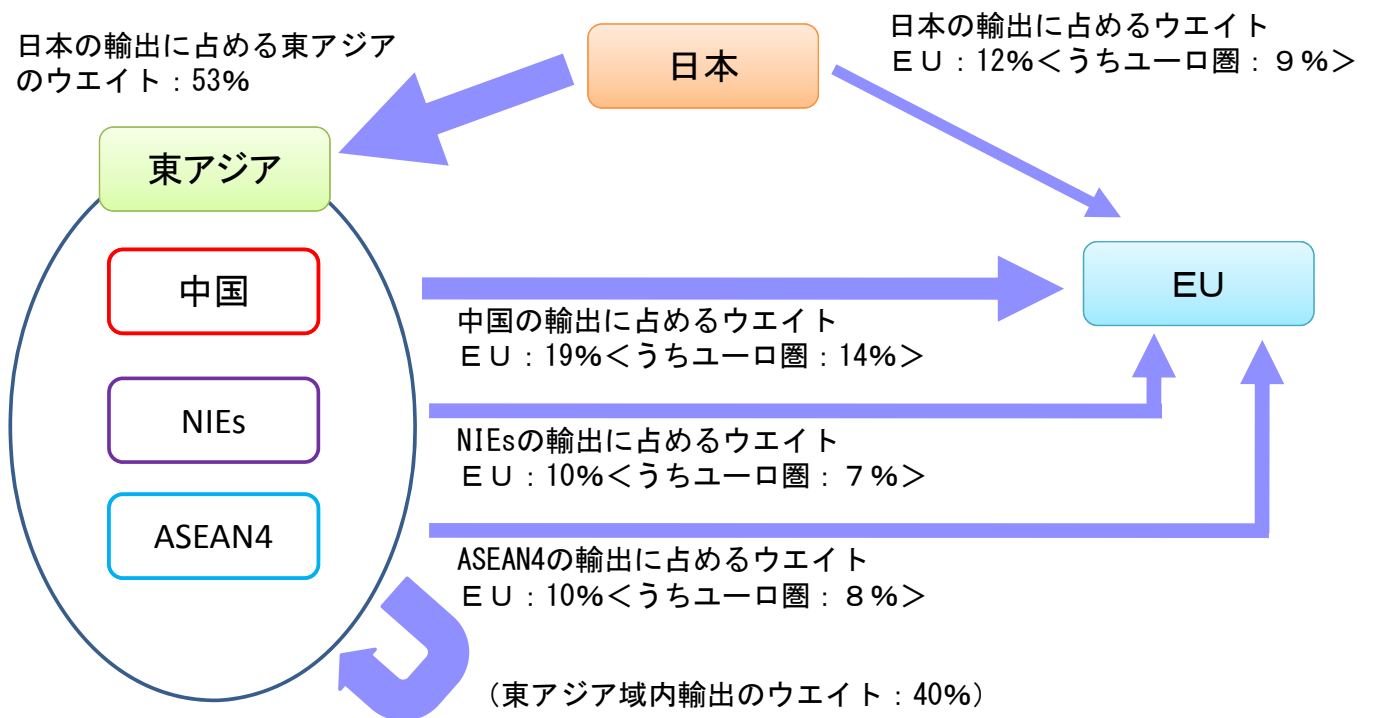


(注) 短期資金市場の緊張度=LIBOR3か月物-短期国債3か月物利回り。ユーロ圏はドイツ国債。
 社債の信用スプレッド=社債流通利回り-国債流通利回り。社債の格付けは全てAA格。
 (資料) Bloomberg

財政・金融システム・実体経済の負の相乗作用

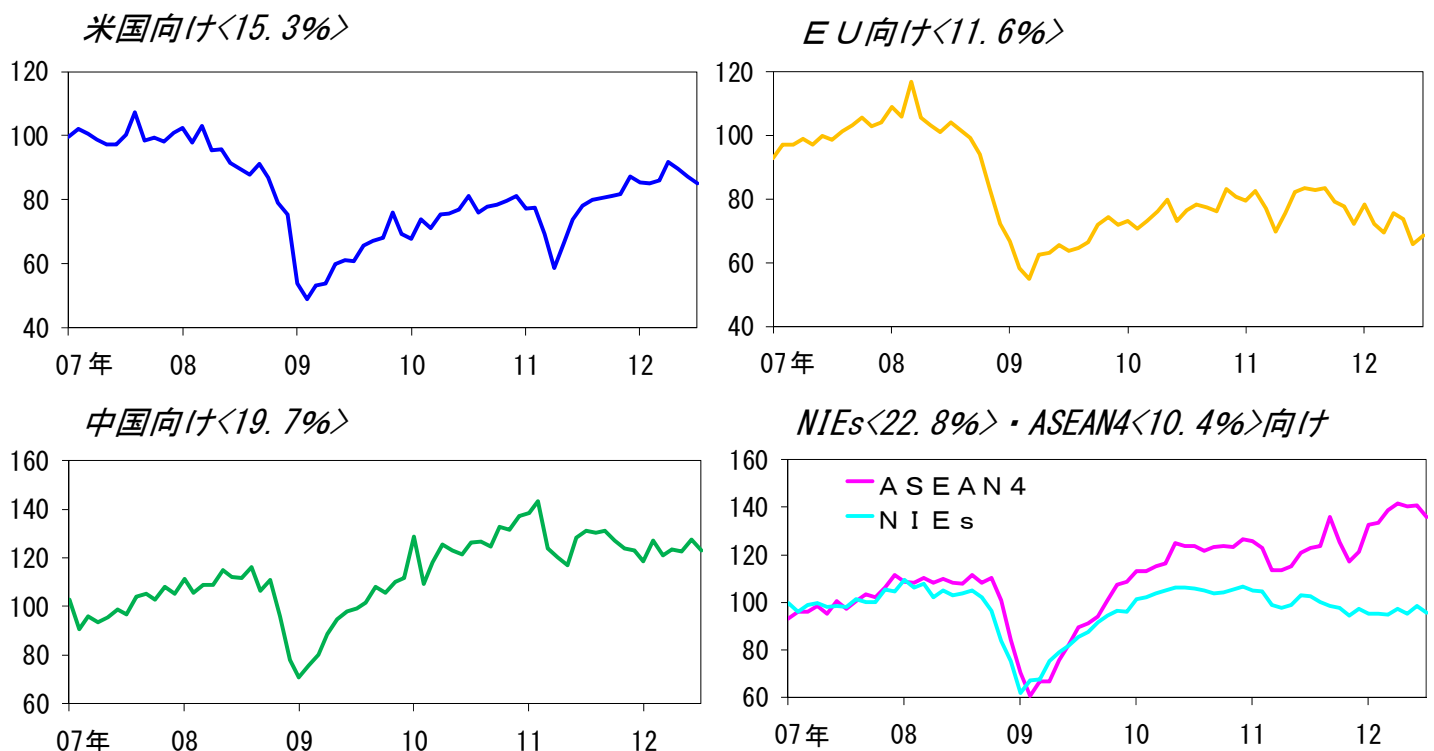


日本と欧州、東アジアの貿易関係



(注) 2011年の値。NIEsは、韓国、台湾、香港、シンガポール。ASEAN4は、タイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン。
(資料) 財務省、IMF、HAVER

日本の地域別実質輸出

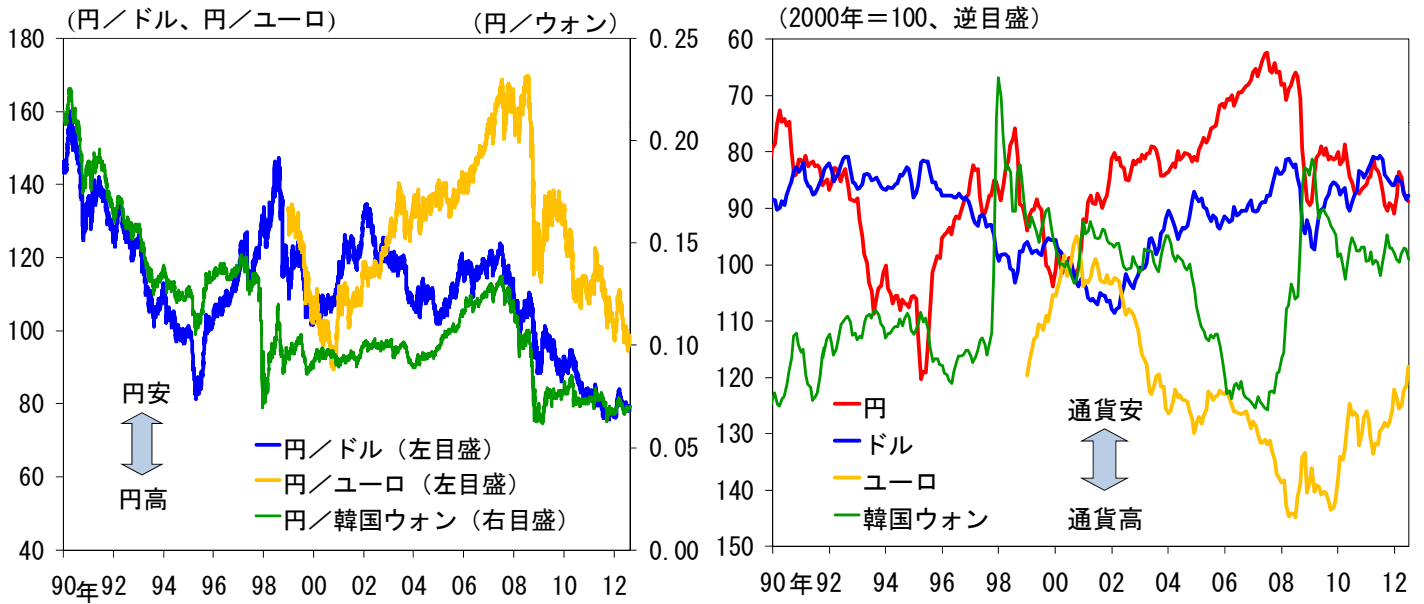


(注) 2007年平均を100とした季節調整済みの水準。< >内は、2011年通関輸出額に占める各国・地域のウエイト。
(資料) 財務省、日本銀行

為替レート

名目為替レート

実質実効為替レート

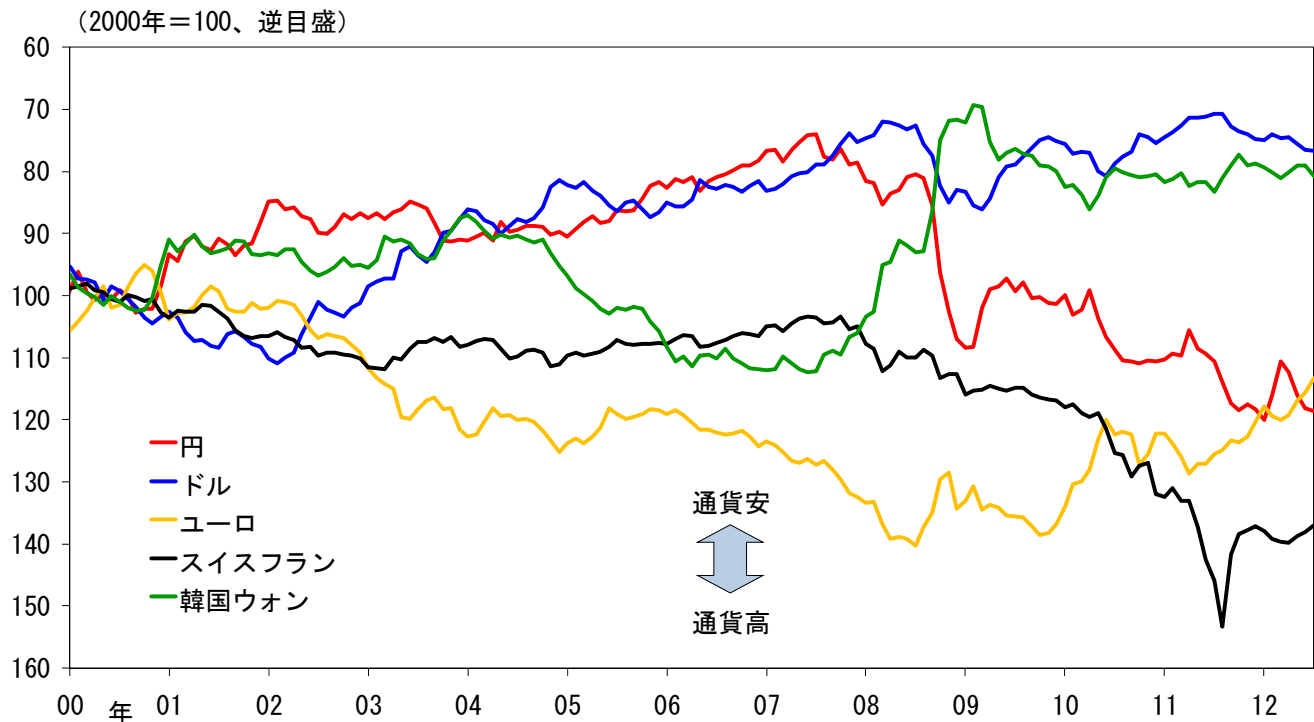


(注) 実質実効為替レートとは、各々の名目為替レートについて二国間の物価上昇率の違いを調整したうえで（実質為替レートを算出）、複数の実質為替レートを貿易ウエイトで加重平均することにより、一国の総合的な対外競争力を計測したものの。

(資料) Bloomberg、BIS

図表7

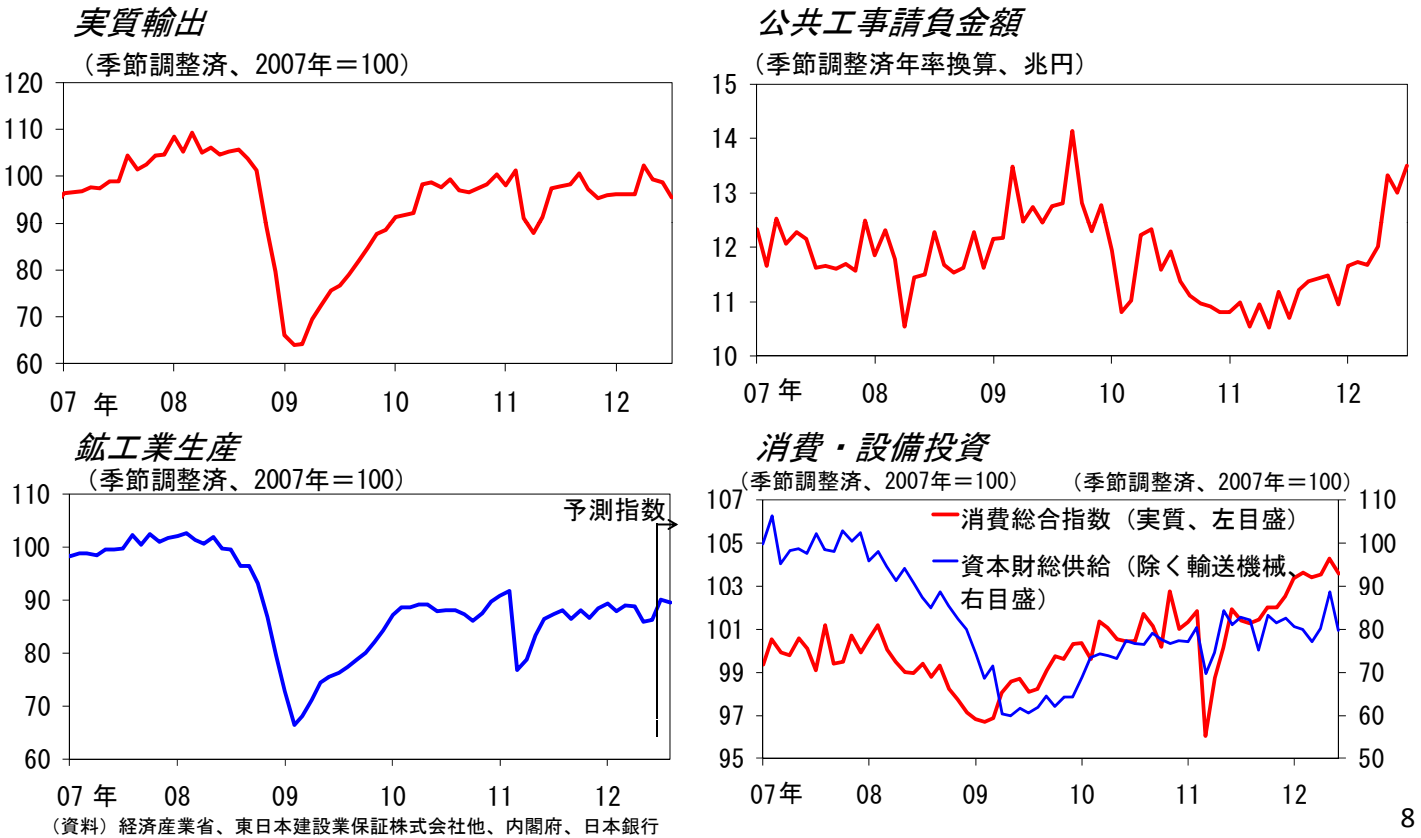
各国通貨の名目実効為替レート



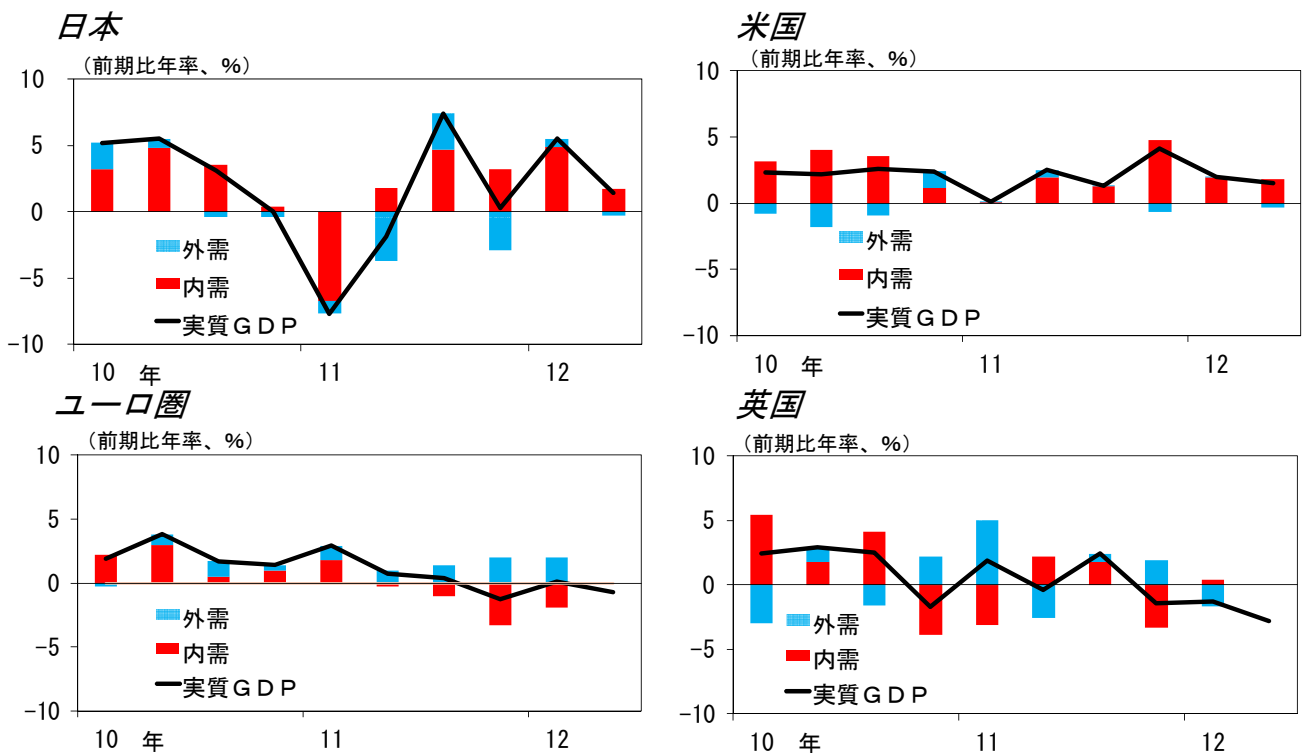
(注) 名目実効為替レートとは、複数の名目為替レートを貿易ウエイトで加重平均することにより、各国通貨の総合的な価値を計測したものの。

(資料) BIS

国内経済



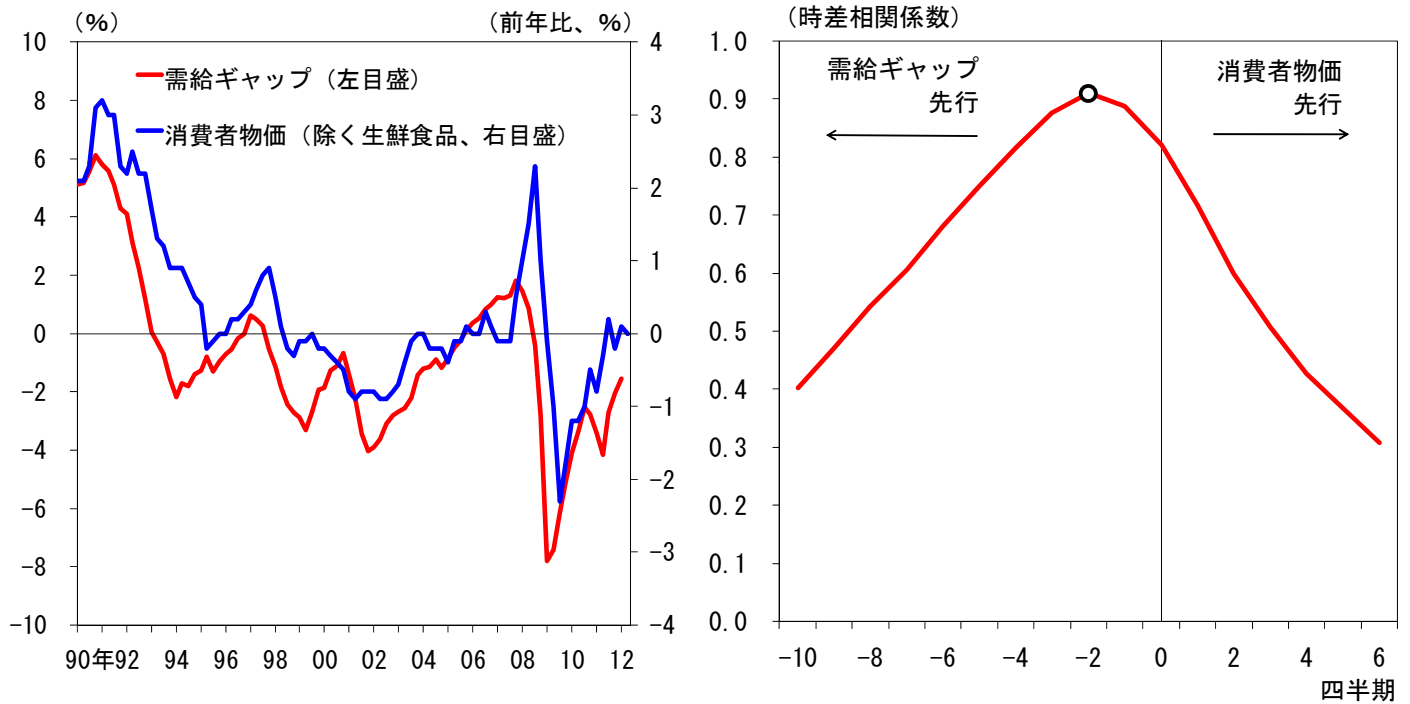
実質GDP成長率の内外需別寄与度



(資料) 内閣府、BEA、Eurostat、ONS

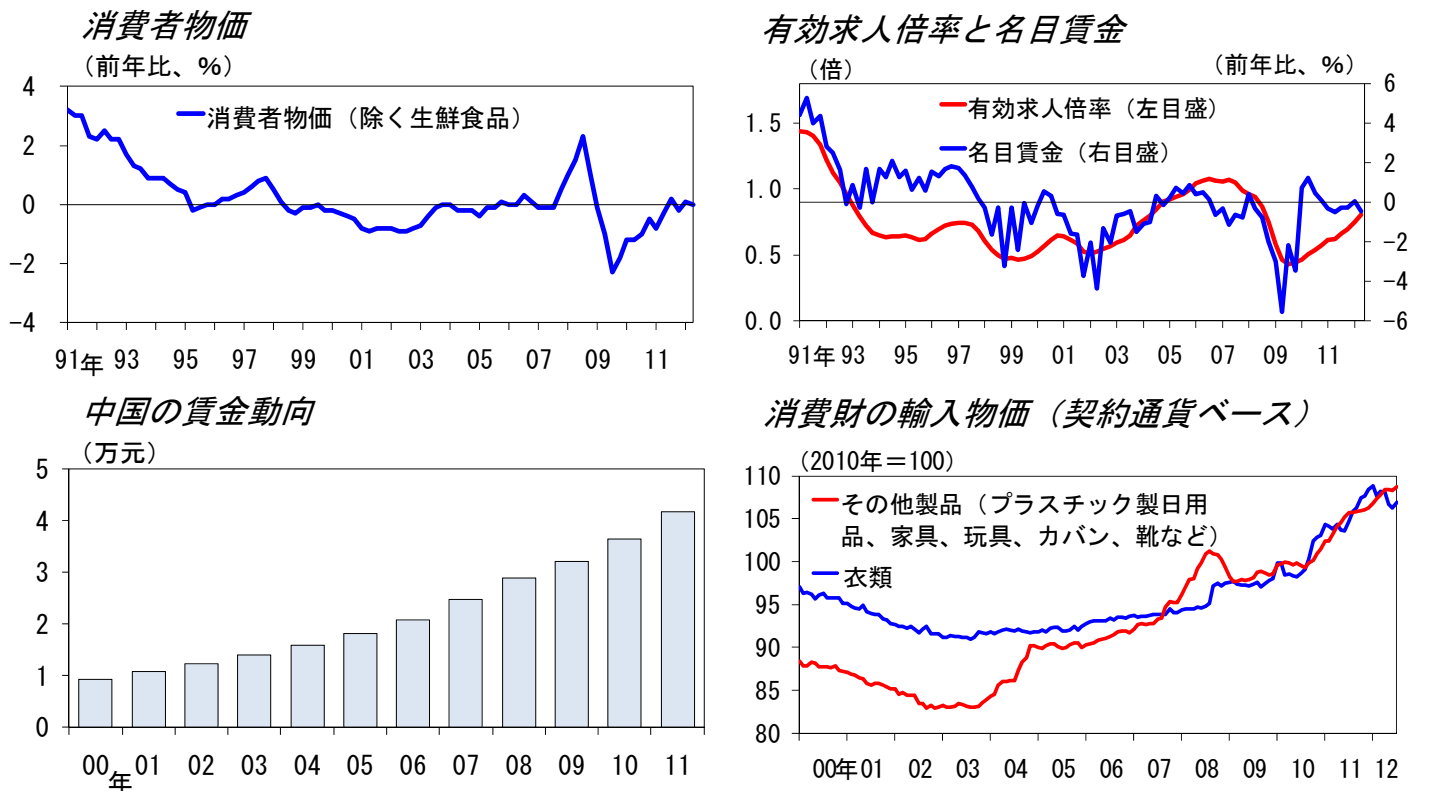
わが国の需給ギャップと物価

需給ギャップと消費者物価の前年比は、需給ギャップが数四半期先行する形で相関



(注) 時差相関係数は、1990年1～3月以降で計測。丸印は図中における時差相関係数のピーク。需給ギャップは日本銀行調査統計局試算値。
 (資料) 総務省、内閣府等

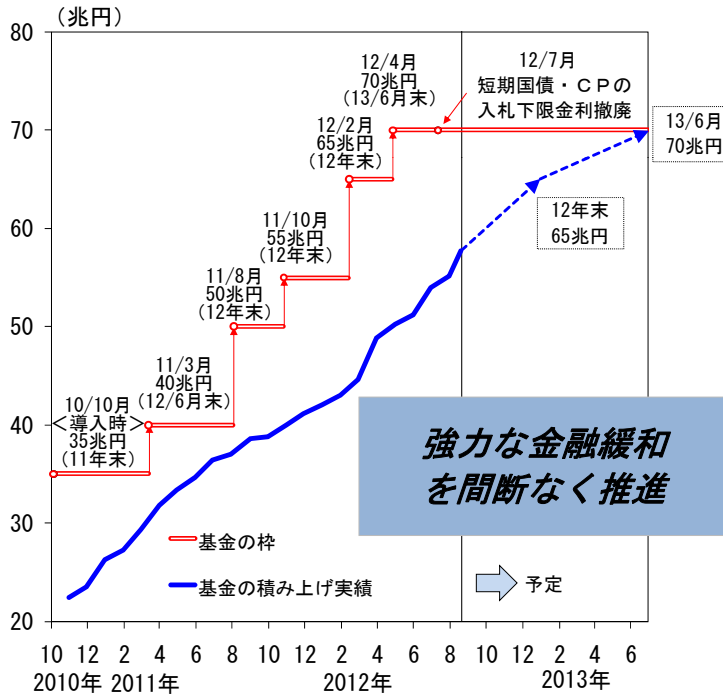
わが国の物価を巡る環境



(資料) 総務省、厚生労働省、経済産業省、中国国家統計局、日本銀行

金融政策運営

資産買入等の基金の枠と積み上げ実績



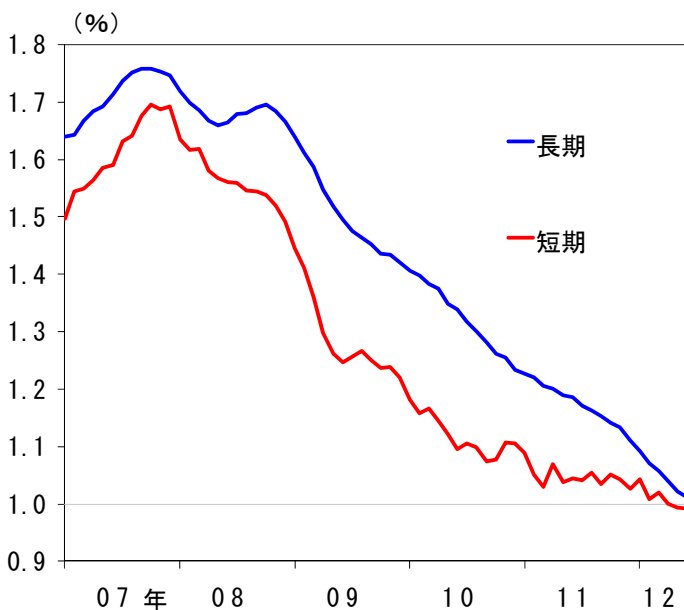
資産買入等の基金の内訳

	10/10月開始	11/3月	11/8月	11/10月	12/2月	12/4月	12/7月	直近残高
総額	35兆円程度	40	50	55	65	70	70	57.8兆円
長期国債	1.5	2.0	4.0	9.0	19.0	29.0	29.0	15.0
国庫短期証券	2.0	3.0	4.5	4.5	4.5	4.5	9.5	5.3
CP等	0.5	2.0	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	1.7
社債等	0.5	2.0	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.6
ETF	0.45	0.9	1.4	1.4	1.4	1.6	1.6	1.3
J-REIT	0.05	0.1	0.11	0.11	0.11	0.12	0.12	0.09
固定金利オペ	30.0	30.0	35.0	35.0	35.0	30.0	25.0	31.7
増額完了の目途	11年末	12/6月末	12年末	12年末	12年末	13/6月末	13/6月末	

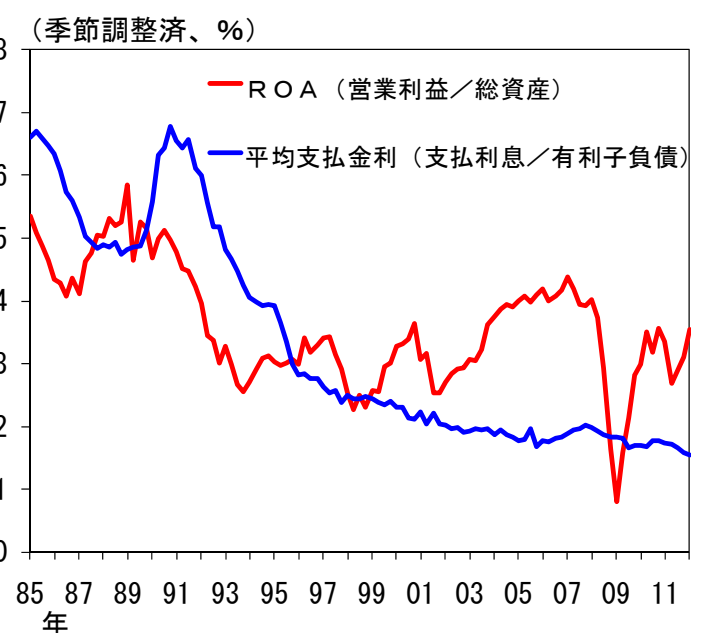
(注) 1. () は増額完了の目途。
2. 直近残高は、8月20日時点の計数。

企業の金融環境

国内銀行の貸出約定平均金利



ROAと支払金利



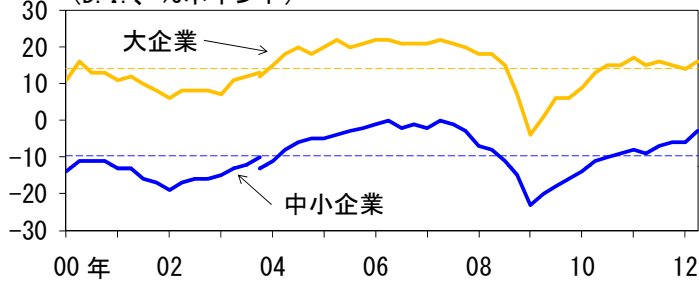
(注) 貸出約定平均金利は、新規実行分。後方6か月移動平均値。
(資料) 日本銀行、財務省

企業の資金繰り・金融機関の貸出態度

企業の資金繰り

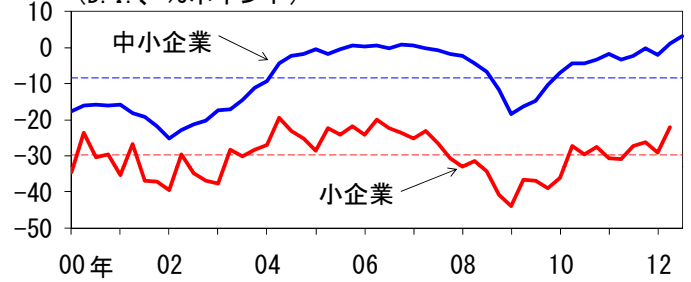
①短観

(D.I.、%ポイント)



②日本公庫

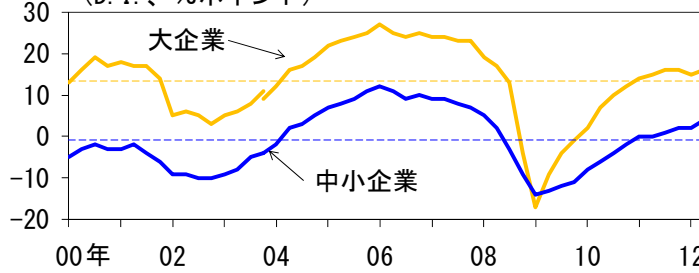
(D.I.、%ポイント)



企業からみた金融機関の貸出態度

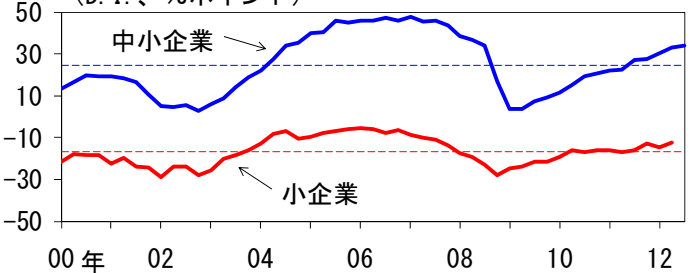
①短観

(D.I.、%ポイント)



②日本公庫

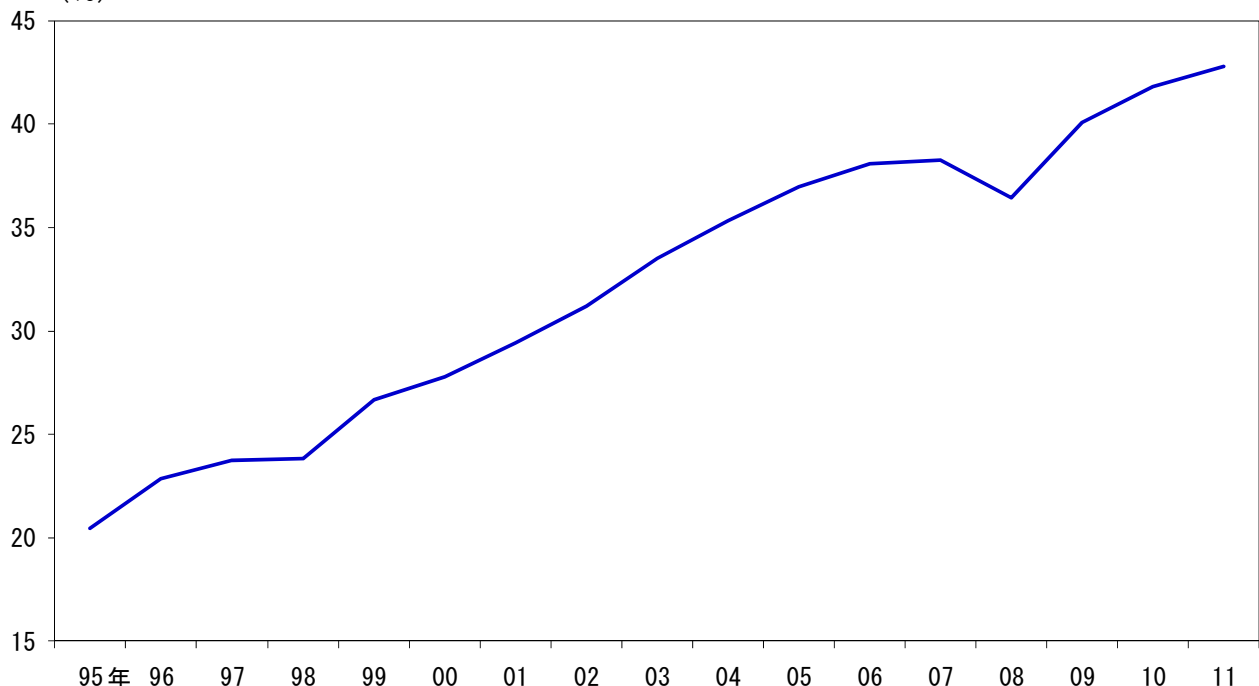
(D.I.、%ポイント)



(注) 1. 企業の資金繰りのD.I.の定義は、①は「楽である」－「苦しい」、②の中小企業は「余裕」－「窮屈」、②の小企業は「好転」－「悪化」。企業からみた金融機関の貸出態度のD.I.の定義は、①は「緩い」－「厳しい」、②の中小企業は「緩和」－「厳しい」、②の小企業は「容易になった」－「難しくなった」。
2. 点線は、2000年以降の平均値。
(資料) 日本銀行、日本政策金融公庫

実質無借金の上場企業の割合

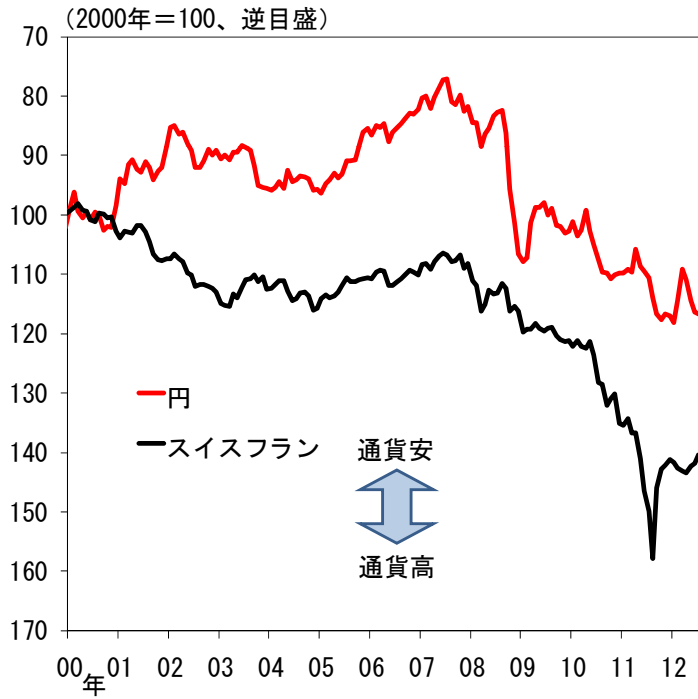
(%)



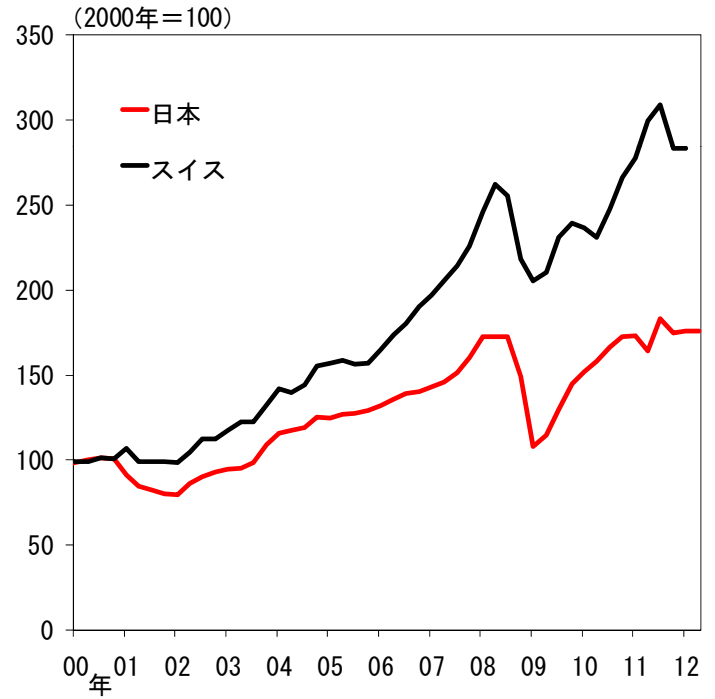
(注) 1. 実質無借金企業は、保有する現預金及び現金同等物が有利子負債を上回る企業。現金同等物とは、CP、CD、公社債投信などの短期資産を指す。
2. 東証1部・2部上場かつ3月期決算企業のうち、1995年度から連続してデータ取得可能な1,260社（除く金融機関）が対象。
(資料) 日経Financial QUEST

スイスと日本の為替レートと輸出額の推移

名目実効為替レート



輸出額



(注) 輸出額は米ドル換算ベース。
(資料) 内閣府、Eurostat、Bloomberg、BIS